

令和8年7月24日
自動車技術安全部

バス車内におけるモバイルバッテリー火災事故防止について

近年、モバイルバッテリーやスマートフォン、タブレット端末等に使用されているリチウムイオン電池について、衝撃や圧迫、経年劣化、製品不具合、不適切な使用方法等を原因とした発煙・発火事故が全国的に増加しています。

リチウムイオン電池は、強い衝撃や高温環境下での保管、劣化した状態での使用などにより、内部で異常発熱が発生し、発煙や発火に至るおそれがあります。特に、夏季は気温の上昇により車内温度も高くなることから、より一層の注意が必要です。

北陸信越運輸局管内においては、近年モバイルバッテリーに起因するバス車内での火災事故は確認されていませんが、ひとたびバス車内で発煙・発火事故が発生した場合には、多数のお客様の安全に重大な影響を及ぼすおそれがあります。

このため、北陸信越運輸局では、管内の各バス協会と連携し、バス車内における火災事故の未然防止を目的として、利用者の皆様にチラシ等によりモバイルバッテリーの適切な管理および取扱いについての注意喚起をしております。

【問い合わせ先】

(ヒツメ) (シオカワ)

北陸信越運輸局 自動車技術安全部 担当 樋詰、塩川

電 話 025-285-9155

バス利用者のみなさまへ モバイルバッテリー発火事故防止 3 つのお願い

⚠ モバイルバッテリーの発火・発煙事故が増加しています

バス下部の床下荷物室(トランクルーム)に収納しない！

バス下部の床下荷物室(トランクルーム)は、**温度変化が激しく衝撃も加わりやすい**ので、収納は厳禁です



温度変化が激しい！
夏は高温、冬は低温となり、バッテリーの劣化や発火の原因になります。

衝撃が加わりやすい！
走行中の振動や衝撃により、破損・発火の原因になります。

⚠ 発熱・発煙・発火の原因となり、**大変危険**です。

バス車内には、異常があるものを持ち込まない(使用しない)！

劣化等により**膨張しているもの、高温となっているもの**は、バス車内への持込や使用を控えてください



危険！

⚠ 発熱・発煙・発火の原因となり、**大変危険**です。



バス車内では、目の届く場所で管理！

バス車内で使用する場合は、**常に確認ができる状態**で使ってください



⚠ 異常(発熱・膨張・異臭など)に気付いた場合は、**すぐに使用を中止し、乗務員にお知らせ下さい。**



国土交通省 北陸信越運輸局
・公益社団法人 新潟県バス協会
・公益社団法人 富山県バス協会

・公益社団法人 長野県バス協会
・公益社団法人 石川県バス協会

※ この画像は生成AIを用いて加工しています。